

6次産業化セミナー

アイデアをカタチにする ～着想から実践～

01 POINT 商品開発の基礎を学べる！

原価計算や市場調査(マーケティング)などの基礎を学び、新商品のアイデア出しをサポートします。その後、試作品の製造を行っていただきます。

02 POINT 6次産業化支援施設を使える！

試作品の製造には、横手市園芸振興拠点センター(旧大雄中学校)の6次産業化支援施設をご利用いただけます！

03 POINT 販売体験ができる！

製造した試作品を『商品』として実際に店舗で販売する「販売体験」を行います！販売体験の後は、販売の結果を振り返る時間を設けます。

8/24(木)

①食品加工の基礎知識 14:00～16:10 (途中10分の休憩)

加工食品を作るために必要なこと、事例紹介。食品開発に必要な資格、許認可等を学ぶ。

8/31(木)

②商品開発のアイデア出し 14:00～16:10 (途中10分の休憩)

商品開発シートを使い、売れる商品とは何か、自分たちが作れるものは何かを学ぶ。個人やグループに分かれ、これからの開発方針を設計する。

9/7(木),
13(水)

③アイデアをカタチにする(1)

④アイデアをカタチにする(2)

各14:00～16:10 (途中10分の休憩)

商品開発の手順を学びながら、引き続き商品のアイデア出しを行う。商品開発シートを完成させ、パッケージデザインの構想を行う。

POINT



試作品作り～販売体験～振り返りまでをサポートします！

試作品作り(材料費・資材費等は実費)に着手していただき、途中、研修やオンラインにてサポートします。販売体験は令和6年2月中旬に横手市内の店舗にて開催します。
詳細は初回のオリエンテーションにてお伝えします。

【対象】

- ・横手市産農産物を使って新しい商品を作りたい方
- ・これから6次産業化に取り組みたい方、6次産業化に興味のある方
- ・すでに6次産業化に取り組んでおり、新たに商品開発を検討している方

【定員】

15名 参加無料(※試作品材料費・資材費等は実費) / 原則、全日参加

【場所】

横手市園芸振興拠点センター3階 大会議室 (旧大雄中学校/大雄狐塚字253番地)

【申込/問合せ先】

WEB申込フォームもしくはお電話にて

(0182) **35-2267** (横手市食農推進課ブランド推進係) **申込締切: 8/18(金)**



WEB申込フォーム

【講師プロフィール】 食naviステーション 代表 木村まゆみ氏

秋田市の食品会社で品質管理業務を行い、安全安心な商品づくりと工場の衛生管理・作業の効率化を指導。管理栄養士の国家資格を取得し、栄養や食べ方を考えた商品開発担当を兼務。2015年、秋田県6次産業化プランナー(現:農山漁村発イノベーション地域プランナー)就任。農家・農業法人・食品会社・飲食店へ商品開発と品質管理方法(HACCP)のアドバイスを行う。2020年から2年間、秋田県よろず支援拠点のコーディネーターに就任。2022年、農業者サポートブランド「木いちご村」を立ち上げ6次産業化の販売部門専門に代行する事業を始める。

